

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	きのこハウス	事業所番号	3210800128
住 所	島根県益田市虫追町口320-100	管理者名	山口 育美
電話番号	0856-28-8484	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 きのこハウス作業場</p> <p>実施日程 令和6年4月～令和7年3月</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>しめ縄の掃除、成形、付属品の準備、取付などの作業 製品の配達</p> <p>利用者数 15名（作業に関わった実人数）</p>	<p><活動の様子></p>       
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい</p> <p>伝統工芸品製作の担い手となり、賃金向上を目指す。</p> <p>地域にとってのメリット</p> <p>地域の文化を守り、継承できる。</p> <p>対象者にとってのメリット</p> <p>特性に合わせ、仕事の幅が広がり自信につながる。</p>	
<p><成果></p> <p>実施した結果</p> <p>機械を増やし、編める数が増えた。</p> <p>得られた成果</p> <p>続けてきたことで習熟し、複雑な仕様にも対応できるようになった。リーダーとして任せられる。</p> <p>課題点</p> <p>効率を求めると、丁寧さとスピードのバランスが難しい。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<p>編み機を増設し、通年製作してもらうようになり、生産量が増えました。丁寧な作業により完成度も上がってきましたが、スピードも意識して欲しい。</p> <p>今後も、更にいろいろな形の物を製作していただきたいと思います。大きく期待していますのでよろしくお願いいたします。</p>			
連携先企業名	岩本商店	担当者名	代表 岩本 憲明

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	きのごハウス	事業所番号	3210800128
住所	島根県益田市虫追町口320-100	管理者名	山口 育美
電話番号	0856-28-8484	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 空と小さな屋根の果樹園 西条柿園場</p> <p>実施日程 令和6年6月～令和7年3月</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要</p> <p>障がい者作業能力ステップアップ事業を利用し、専門家の指導を受けながら収穫・剪定・圃場管理等の実習をした。</p> <p>利用者数 11名（作業に関わった実人数）</p>	<p><活動の様子></p>    <p>収穫</p>
<p><目的></p> <p>利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい</p> <p>繰り返し実習することで技術の習得を目指す。</p> <p>利用者にとってのメリット</p> <p>一年を通して、その時期に応じた作業をすることで、作業の幅も広がり、その作業をする意味も知ることができる。</p>	 <p>剪定・枝集め</p> 
<p><成果></p> <p>実施した結果</p> <p>専門家の指導の下、実技の訓練ができた。</p> <p>得られた成果</p> <p>3名の利用者がどの作業も概ね習得し、自信に繋がった。</p> <p>課題点</p> <p>適期を逸しないためのスピード感と連携。</p>	 <p>堆肥撒き</p> 

連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>連携した結果に対する意見または評価</p> <p>意欲と誠実さを持ち合わせたメンバーを固定化して業務にあたって下さるため、ノウハウの習得も効率的に行われ、各自がある程度の自己判断ができるようになったと認識しています。</p> <p>また、局所的な作業ではなく、通年の作業を（全てではないにしても）手がける機会をこちらが提供するよう心がけることで、メンバーにとって見通しのある仕事が可能となり、これも自己判断の範囲を広げる理由の一つになったのではないかと思います。</p> <p>こうした「自己判断」の余地が、各自のモチベーションにつながり、実際の技術取得と総合的な成長（スピード、正確さ等）に効果をもたらすと考えるので、引き続きこの方針で継続していきたいと考えます。</p>	<p>2.賃金について</p> <p>技術習得によって利用者さんが何らかの厚遇が得られるような制度になったらいいなと思います。</p> <p>3.担い手となれる制度づくり</p> <p>耕作放棄地は増加の一途です。可能ならば引き継いで欲しいと思っている方は多いと思います。“連携”で、一部だけを請け負うのではなく、福祉事業所が農業経営自体を引き継げる仕組みづくりをしていけないか、公的にご検討いただきたいと思っています。（民間企業の参加のしやすさなど）</p> <p>4.利用者さんを納税者に</p> <p>連携事業に限ったことではないですが、利用者さん自身がご自身の勤労によって得た賃金から納税が可能となることを目標とし、ひいてはその先の障がい者への偏見がなくなる社会を目指して、偏見を助長している“特別扱い”を段階的に減らしていける制度作りが必要だと感じます。もちろんサポートが必要な方への手厚さも大事です。が、サポートを徐々に減らしていけることを周囲も本人も喜びと感ぜられるような風土を望みます。</p>
<p>今後の連携強化に向けた課題</p> <p>1.作業中の事故や怪傷について</p> <p>室内での作業よりも危険が伴うことも増えると思うので、事業所の利用者さんへの保障に対する補助が手厚くなる方法があればいいなと思います。</p>	
<p>連携先企業（担当者）</p>	<p>空と小さな屋根の果樹園（藤原 ひろみ）</p>

利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> ・剪定では、残す枝と切る枝の判断が難しいので、聞いて確認しながらやった。今年、たくさん実がなると良いなと思う。 ・体を動かす作業が好きなので、楽しく取り組めた。やりがいがあった。 ・柿園の人と話げできたのがうれしかった。
--

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	きのこハウス
住 所	鳥根県益田市虫追町口320-100
電話番号	0856-28-8484

事業所番号	3210800128
管理者名	山口 育美
対象年度	令和6年度

(I) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		
点		

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(IV) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		
点		

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(V) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	155 点 / 200点
----	-----------------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	22,263	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,753	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.68	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,588,686	円	利用者に支払った賃金総額	20,935,185	円	収支	1,653,501	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	23,289,732	円	利用者に支払った賃金総額	20,780,935	円	収支	2,508,797	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	22,048,791	円	利用者に支払った賃金総額	21,611,516	円	収支	437,275	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（R6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

②利用者を職員として登用する制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	<input type="checkbox"/>
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------	-------------------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている	<input type="checkbox"/>
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	<input checked="" type="checkbox"/>
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

①研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
①外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修名 工賃向上計画作成セミナー	
研修講師 安部善明	
実施日・受講者数 1月 16日 1人	

②研修、学会等又は学会誌等において発表

②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	<input checked="" type="checkbox"/>
※研修、学会等名 益田圏域 地域連携推進会議	
実施日 10月 18日	
※学会誌等名	
掲載日 月 日	
発表テーマ 事業所概要、生産状況と課題、展望	

③視察・実習の実施又は受け入れ

③先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※先進的事業者名 株式会社八天堂ファーム	
実施日/参加者数 8月 26日 2人	
※他の事業所名	
実施日/参加者数 月 日 人	

④販路拡大の商談会等への参加

④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	<input checked="" type="checkbox"/>
※商談会等名 しふくのマルシェinキヌヤ益田	
主催者名 鳥根県障がい者就労事業振興センター	
日時 2月 22日	
内容 商品販売を通して、販路拡大と事業所のPRを行い、賃金向上を図る	

⑤職員の人事評価制度

⑤職員の人事評価制度を整備している	<input type="checkbox"/>
⑤当該人事評価制度を周知している	<input type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日 年 月 日	
人事評価制度の対象職員数 名	
うち昇給・昇格を行った者 名	
当該人事評価制度の周知方法 口頭及び掲示	

⑥ピアサポーターの配置

⑥ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
⑥当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※配置期間 月 日～月 日	
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※評価を受けた日 月 日	
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※認証を受けた日 月 日	
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

⑥指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	<input type="checkbox"/>
※受理日 年 月 日	

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。